

令和4年度 児童発達支援サービスに対する自己評価表

評価日 2023年1月31日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2	職員の配置数は適切であるか	○		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		段差は少なく、玄関もトイレもバリアフリーで配慮されています。視覚支援ツールも活用しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		日々の活動内容に合わせて、運動広場全面を使用できるようにしたり、逆にサーキット遊具やロープネットを設置して活動をすることができるようにしたり調節しています。また、感染症予防対策を徹底し、毎回使用後に玩具や設備の消毒や清拭を行っています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		定例会議や話し合いの場を設け、効率よく業務が行えるようにしています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		結果については、定例会議で共有し、改善内容等を全職員で検討しています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		事業所ホームページで公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	今後必要に応じて実施を検討します。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		外部の先生を招いて定期研修を設けています。映像として記録に残し、全職員が研修を受け、振り返りもできるようにしています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		契約時に時間を取ってアセスメントを行っています。保護者の視点からのチェックシートも設け、記入していただき、それを基に作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		独自のアセスメントツールを使用し、統一して使用しています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		アセスメントを基に、発達課題に応じて優先順位をつけ、長期目標と短期目標を設定した計画を策定しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		計画を確認しながら日々支援を行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		利用生徒の特性を踏まえ、児童発達管理責任者が原案を考え、他職員と検討し実施しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		日々固定化しないように、計画を立てています。季節に合わせた工作や行事も取り入れ、様々な活動を提供できるようにしています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		アセスメントを基に、発達課題に応じて支援計画を作成しています。個別活動、集団活動を組み合わせながら、個々に応じて必要な支援を行っています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		始業時に会議を行い、申し送りやその日の支援内容の情報共有をしています。記録に残し、全職員で共有しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援終了後に振り返りを行っています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録をとり、発達課題や環境の変化に応じて指導内容や方法を検討し、実践しています。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に1回以上モニタリングを実施します。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		管理者または児童発達支援管理責任者が参加しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	該当者なし
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	該当者なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	該当事例なし
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	該当事例なし
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	該当事例なし
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	利用生徒さんは児童は全員幼稚園・保育園に通園していることから、日常生活で障がいのない子どもたちと交流することができていると考えているので、活動プログラムには入れていません。また、実態として保育所や幼稚園との交流は互いのスケジュール、移動、安全性の面から非現実と思われる。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		主にHUG内で共有しています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		○	プログラムとしてはないですが、具体的な対応等日々のそれぞれにあった方法について共有しています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		計画作成時に対面でご説明をし、同意を得たうえでサインをいただいています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		来所時やHUG内で行っています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	新型コロナウイルス感染防止予防のため、実施できていません。保護者と一緒に参加するイベントなどの機会を設けていけたらと考えています。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		相談室を設置しているので、すぐに対面での相談が可能です。また、HUGやお電話でご相談に対応もしています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に1回のお便りや、活動記録をHUG内で発信しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		HUG内で情報提供を行っています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	新型コロナウイルス感染防止予防のため、実施できていません。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○	各マニュアルを策定し、職員間で共有しています。保護者の方への周知に向けては今後検討していきます。
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		現在は職員のみで行っています。今後、利用生徒さんも一緒に行う予定で計画をしています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		重要事項説明書に記載し、契約時に時間を取って説明をしています。